

超小型モビリティで創る 低炭素都市つやま

津山市 新エネルギー環境政策室
室長 飯田 早苗



1 低炭素地域づくりの取組の背景

環境基本計画 (H15年3月策定、H19年3月改定)

津山市地球温暖化対策地域推進計画 (平成21年3月策定)

津山市地域新エネルギービジョン (平成22年2月策定)

再生可能エネルギー推進指針 (平成24年11月策定)

津山市再生可能エネルギー推進実行計画 (平成25年10月策定)

平成25年4月
新エネルギー
環境政策室設置

おかやまスマートタウンパイロット地域に指定 (H26.2)

豊かな自然環境を後世に引き継ぎ、「持続可能なまち」の創造
「自然豊かな環境共生都市」 (第4次総合計画)



2 津山市における低炭素地域づくりの取組概要(1)



- ・ソーラー商店街
- ・商業施設のZEB化
- ・津山駅北口広場の低炭素化
- ・啓発事業(FM、親子エコフェスタ等)

中心市街地の低炭素化

- ・充電器の設置
- ・次世代自動車の普及促進
- ・超小型モビリティ26台導入

次世代自動車普及促進事業

【低炭素都市を目指した主要事業】

H26年度補助事業等

- 経産省: スマートコミュニティ構想普及支援事業
- 環境省: 住民参加による低炭素都市形成計画策定モデル事業、グリーンプラン・パートナーシップ事業
- 岡山県: おかやまスマートタウン構想パイロット地域推進事業

加茂郷エネルギーパーク構想

- ・木質バイオマス発電事業
- ・熱利用
- ・小水力発電事業
- ・木質バイオマスの活用(木の駅プロジェクト等)
- ・バイオマス産業都市構想
- ・エコツーリズム・農林業への波及
- ・ICTの活用
- ・風力発電事業(民間)
- ・電力自由化を見据えた基盤整備 など



「低炭素都市つやま」

地球温暖化対策

地域の活性化

低炭素社会実現

津山市の成長

カーボン・オフセット事業

- ・津山夢みのり商品のカーボンオフセット
- ・エコネットワーク津山とのパートナー協定
- ・民間事業者等とのカーボンオフセット事業の展開



市民発電所構想

- ・市民協働発電所
- ・収益還元分を地域循環へ

スマートコミュニティ構想

- ・スマートコミュニティ構想普及支援事業
- ・BEMS,CEMS,エネルギー関連事業等の適用性検討



2 津山市における低炭素地域づくりの取組概要(2)

超小型モビリティとは

自動車よりコンパクトで小回りが利き、環境性能に優れ、地域の手軽な移動の足となる1人~2人乗り程度の車両



- ・エネルギー消費量:通常自動車に比べ1/6(電気自動車の1/2)程度
- ・都市や地域の新たな交通手段など、生活・移動の質の向上をもたらす新たなカテゴリーの乗り物として期待

「コムス」の仕様 (津山市導入・トヨタ車体株製)

【最高速度】時速60km

【1回充電走行距離】市街地走行で50km程度

【充電時間】約6時間で満充電。充電は家庭用の電源(100V)でOK!

【電気代】満充電約151円(約3.0円/km)

※車検、車庫証明、重量税、取得税は不要





3 GPP事業の概要と進捗(1)

超小型モビリティによるまちづくり

20台

6台

環境省 GPP事業

新たな分野への
導入実証事業

目的: 低炭素化

導入による 低炭素化効果・波及効果測定
地域経済・コミュニティの活性化への寄与

【活用案】

- ・ 公用車（福祉・保健訪問活動、企業訪問、業務連絡、運搬業務）
- ・ 地域経済活動（宅配サービス、取引先訪問）
- ・ 介護事業者訪問活動
- ・ 高専・大学等（学校・企業訪問）

目的: 地域活性化

新たな活用分野展開、ビジネスモデルの展開による 地域経済、コミュニティ等の活性化

【活用案】

- ・ 地域経済活動（新たな宅配サービス、商店街カーシェアリング等）
- ・ 観光分野（カーシェアリング、観光協会等）
- ・ 自治協議会（買物・配送拠点サービス、エコツアー、地域活動等）
- ・ 環境啓発事業





3 GPP事業の概要と進捗(2)

超小型モビリティをまちづくりに活かすために

自動車代替による低炭素化

福祉分野への展開

環境啓発活用

買い物弱者の利便性向上

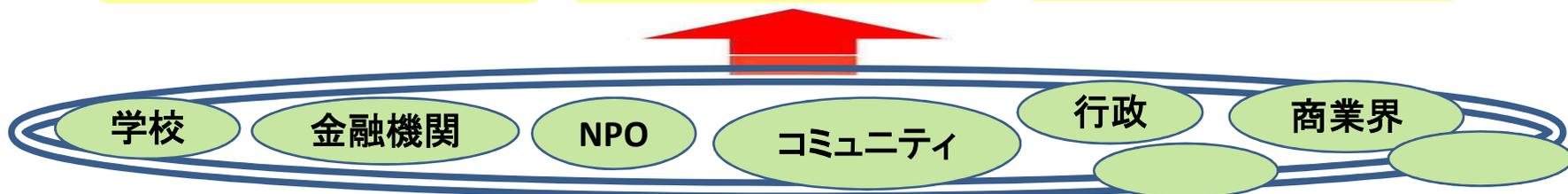
観光分野への波及

コミュニティ活動の活性化

コンパクト・環境性能を活かした訪問・宅配サービス

車両維持経費削減による経済基盤向上

新たなビジネスモデルの展開



【超小型モビリティ導入協議会設置】

津山工業高等専門学校、美作大学、商人隊、津山信用金庫、株式会社マルイ、津山市社会福祉協議会、津山朝日新聞社、津山市歯科医師会、城西まちづくり協議会、JAつやま、天満屋津山店、津山市

3 GPP事業の概要と進捗(3)

協議会の役割

【目的・活動】

超小型モビリティ導入実証事業と
低炭素社会の実現に寄与すること

◆報告

【毎月報告】 走行距離、充電量

【利用者報告】 利用頻度、利用目的と距離、ヒヤリハット、
車両の性能に関する満足度、超小型モビリティへの課
題や期待など

◆意見・情報交換



H26年10月 納車式



4 GPP事業実施に当たっての課題と対応策(1)

超小型モビリティの周知



二酸化炭素排出ゼロを表すステッカーを貼付



小学校での交通安全教室



自動車学校で試乗会(指導員向け)



納車式の様子(テレビニュース・新聞等で報道)



自動車学校で試乗会
(一般市民向け・自動車学校と共催)

4 GPP事業実施に当たっての課題と対応策(2)

イベントでの活用、PR



街コン（街なかウエディング／街なか活性化イベントとして開催、新郎新婦がコムスで登場）



フルマラソンの先導車



イベント時に超小型モビリティ及び環境啓発パネル展示



4 GPP事業実施に当たっての課題と対応策(3)

活動場面でPR



宅配サービスで活用

社協だより

見かけたら宜しくお願いします。

小型電気自動車「コムス」の導入!!

津山市が推進する温暖化対策の一環として、超小型電気自動車「コムス」を津山市から2台貸与されました。この車は主に、津山市地域包括支援センターと津山介護サービスセンターで利用します。狭い道の多い津山では便利です。見かけたら宜しくお願いします。

小型なので走りやすいです!

ごんちゃんが紹介する
超小型モビリティ「COMS」

津山市では、環境にやさしいまちをつくるために、たくさんのごんちゃんをされているんだ。その中のひとつに超小型モビリティ「コムス」の導入があるんだよ。

ここに展示してあるのは、1人乗りの電気自動車。家庭用電源で充電できる、小さくて環境にやさしい次世代自動車だよ。

要普通自動車免許 道路交通法上は、ミニカーなので、普通免許が必要です。(ヘルメット不要)	充電時間 約6時間で満充電。充電は家庭用の電源(100V)でOK!
最高速度 交通の流れにのれる時速60km	1充電走行距離 市街地走行で50km程度
電気代 満充電約151円(約3.0円/km)	経費 車検・車庫証明、登録税・取得税は不要

トヨタ車体株式会社より

環境にやさしいまちをめざして
発進するよ!

津山市新エネルギー環境政策室 TEL32-2051



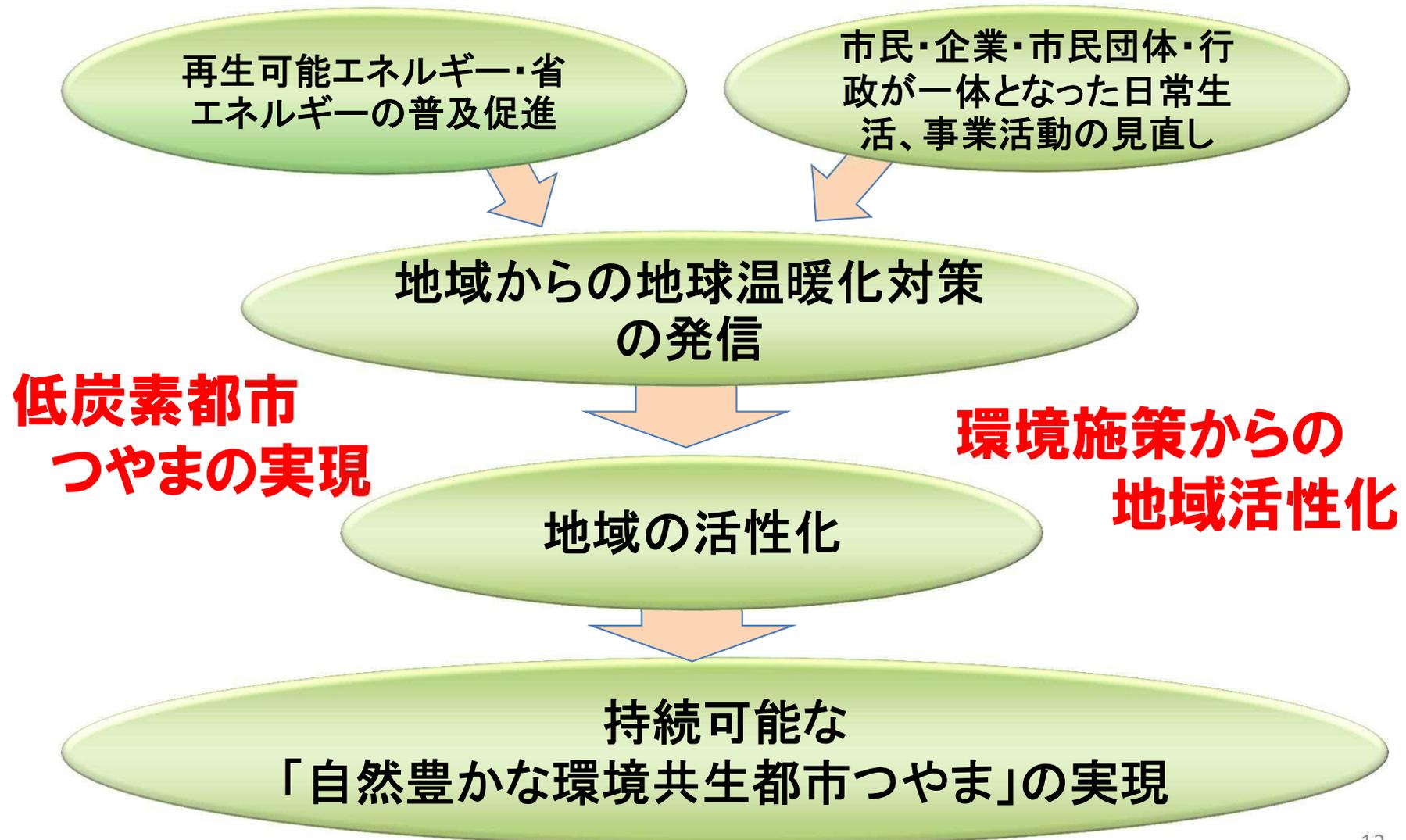
5 GPP事業の導入効果(副次的効果)

- 1、環境啓発
津山市の低炭素の取り組みをPR
- 2、コミュニティ活動の活性化・多様化
- 3、地域経済への貢献
- 4、応援団の出現





6 低炭素社会づくりの今後の展開





6 低炭素社会づくりの今後の展開



ご清聴ありがとうございました